



令和3年12月1日(水)
尚徳福祉会 井荻保育園

寒さが身に染みる季節となりました。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿に逞しさを感じるこの頃です。 日中にお散歩に出かけると、ポカポカとした太陽の陽ざしを肌で感じていて「あったかい・さむーい」と言いながら、日向と日陰の行ったり来たりを楽しんでいます。園庭では自然と「追いかっこ」が始まります。でもその前に、「最初はグー・じゃんけんポイ」と大きな声でじゃんけんをして、まず盛り上がります。じゃんけんをすると子どもたちが勢いよく出すのは「チョコもどきかパー」です。「グー」があることを何度も伝えましたが何故かグーはいません。気を取り直しもう一度じゃんけん。子ども達全員が勝ち。私がいつも鬼にとり走りまわります。子どもたちは、足どりがしっかりしてきて、走るのも早くなりました。何度子どもたちを「タッチ」してもこー先生は「おおかみだよ」となり、長い時間遊びが続きます。

今年も残り一カ月、この一年間を振り返ると子どもの成長が、とても頼もしく感じます。新型コロナウイルス対策や、季節性の感染症へのご協力をお願いする中ではありますが、引き続き子どもたちの成長を見守り、健康管理、安全対策に取り組んで参りたいと思います。

今年一年、クラス運営へのご協力ありがとうございました。



今月のねらい

- ・保育者に見守られ、身の回りの事を自分でする。
- ・寒さに負けず体を動かして遊ぶ



2歳の身体の発達

- ・目と指先が一緒に使えるようになる…のり、はさみ、色物の大小多少、形の違いが分かるようになり、比較したり同じであることに気づいたりします。
- ・全身を動かす遊び…「鬼ごっこ」鬼に捕まらないで逃げるだけの簡単なルールのある遊びができるようになります。ジャンプ、片足跳びスキップ
- ・基本的な運動機能が発達します。
- ・基礎的な体力が身についてきます。走る、跳ぶ、くぐる、またぐよじ登る、階段昇降



つき組のある日の出来事

たくさん外遊びをした後に入室、着替えをしてからトイレ、手洗い、水分補給が終わるとみんなの大好きな紙芝居が始まります。もちろん、他の遊びを選んで遊んでいても構わないのですが、この日はどういう訳か15人全員が見入っていました。この間お部屋は午睡の準備、給食の配膳を行っています。紙芝居を集中して見ていた子どもたち、その後まだ時間があつたので「聞いていられるかな?」と思いながら話始めました。「あのね～・こー先生ね歯が痛いんだ。」と言うと「あっ、それなら、歯医者さんに行った方がいいよ」と提案してくれました。「うん、そうだね。こー先生、歯医者さんに行ってね、虫歯だったんだ。歯を削る器械でキーって削ってもらったんだよ。とっても痛かったんだ」と言う子どもたちは、私の顔を15人全員がじっと見て、なかには顔を歪めてる子もいました。「痛かった」と言う私の話しを理解して「歯磨きしてね」「大丈夫?」などの声掛けをしてくれました。みんな「話し」を真剣に聞けるようになり、感動しました。そんな姿に幼児への姿が「チラリ」と見えました。子どもたちの成長を嬉しく思うと同時に一抹の寂しさを感じ「置いていかないで～」と思う瞬間でもありました。みんな、「大きくなったね」